

## 第1回 「スマートファクトリー AWARD2018」 受賞

JTEKT Receives 2018 Smart Factory Award from The Nikkan Kogyo Shinbun

2018年5月30日、東京ビッグサイトで開催された「スマートファクトリー Japan2018」において、第1回「スマートファクトリー AWARD2018」を受賞した。当社ならびに、旭酒造（山口県岩国市）、旭鉄工（愛知県碧南市）、武州工業（東京都青梅市）、ブリヂストン、YKKの6社が受賞。各社は、IoT（モノのインターネット）などを用いた先進的なモノづくりへの取り組み成果やユニークさが評価されての受賞となった。

当社はモノづくりの全ての工程でお客様に価値を提供できるラインビルダに取り組んでいる。目指すのは「人と設備の協調」が図られ、「人の知恵が働く工場」であり、設備とともに人が進化する「人が主役のスマートファクトリー」である。

ただしスマートファクトリーは押し付けるものではなく、理想のスマートファクトリー像は企業の数だけある。ラインビルダとしての役割は、お客様が描いたスマートファクトリー像を共有化し、そのビジョンを実現するためのさまざまな技術やサービスを提供することである。さらに具体的なスマートファクトリー像を描けないお客様にはビジョンづくりの段階からご支援させていただいている。当社は、このようにお客様のお手伝いをしながら、合理的で効率的な生産システムを実現するとともに、社会の高齢化や環境問題など、モノづくりにかかわるさまざまな社会的課題に取り組んでいる。



左から、5 番目 青能敏雄技監



盾



表彰式後の受賞者によるトークセッション  
(左から、4 番目 青能敏雄技監)